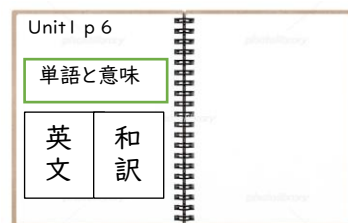


令和2年度 中学2学年 学習課題

4月8日(水)～14日(火)

※課題は、次回の登校日(15日)に提出すること。

教科	課題内容
国語	少年の日の思い出を読み, 批評文を書いて提出する。詳細は別紙で学習すること。
数学	<p>以下の課題に取り組みましょう。(②～⑤は授業ノートに。)</p> <p>① 中I教科書p256～258「近似値と有効数字」を<u>3分で読む</u>こと。</p> <p>② 教科書のたしかめ1～3, 問1, 基本のたしかめ1, 2を<u>考え方も合わせて</u>解くこと。</p> <p>③ 「近似値を使うことの良さ」を1つ挙げ, その具体例も答えること。(70字程度)</p> <p>④ 「有効数字を求める理由」について答えること。(50字以内)</p> <p>⑤ 中I教科書p268～269「軽いボールを見つけよう」を<u>考え方も合わせて</u>解くこと</p>
理科	実力錬成テキスト p186～p192 総合問題①② を練テキノートに解き, 採点して提出。
社会	<p>オセアニア州を 教科書 P100～, 練テキ P63～の説明を使いながら, 練テキの問題を解いたうえで, 以下の点について考察して, 200字程度でノートにまとめてみましょう。</p> <p>Q オーストラリアは, イギリスの植民地として開拓がすすめられ, 公用語も英語, 英連邦に属し, もともとはヨーロッパとの結びつきが強かったのですが, 現在, オーストラリアの貿易相手国はアジアの地域が8割です。なぜアジア地域との結びつきが強くなったのか。まとめてみましょう。</p> <p>Q オーストラリアと似た名前の国にオーストリア(首都ウィーン)があります。それぞれどんな意味なのかを調べ, 簡単にまとめなさい。</p>
英語	<p>①5STAGE1 p70-73, p146-149, p182-189 の解答をノートに書き自己採点する。</p> <p>②COLUMBUS21 English Course2 p6,8,10 について</p> <p>(1) 単語及び意味を書く。</p> <p>(2) ノートのページを縦半分位に分割し, 左側に教科書の本文(英文), 右側にそれに対応する和訳を書く。</p> <p>(3) 本文を音読する。読めない単語はチェックしておく。</p> <p>③COLUMBUS21 English Course2 p12 について</p> <p>(1) 【1】の[例]の英文及び和訳を②のようにノートに書く。</p> <p>(2) 教科書の指示の従ってスピーチ原稿をノートに書く。</p> <p style="text-align: center;">文字数は始めや締め言葉も入れて 40 字以上とする。</p>



国語別紙

中1国語

1 題材名 「少年の日の思い出」 1 1A・1Cは復習内容・1Bは学習内容

2 学習活動

(1) 今日の学習目標を確認する。「第2場面を読んで、エーミールの物の考え方や価値観を理解しよう。」

(2) 第2場面p22418～226113を各自読む。

(3) 指示：「僕」と「エーミール」はちょうちょをどのようなものとして捉えていたかを対比してかき分ける。なぜそう考えたのか、根拠を必ず本文から抜き出して示すこと。
他の場面から根拠をもってきてよいこととする。

僕：ちょうはハンティングの獲物であり、自分の手で捕らえ、自分のものにすることが喜び。その過程で形が崩れたり、欠損してもあまり気にしない。大切なのは採る過程、自分のものにすることであり、コレクションの状態やコレクションとしての価値ではなく、コレクション自体。

エーミール：ちょうはコレクションの対象であり、価値があるかどうかは金額で判断する。ハンティングよりも、コレクションの一つという捉え。従って、コレクションの状態はとても大切であり、手入れの技術も習得している。

例えば……「うさぎをハンティング、皮を剥ぎ、毛皮のマフラーとして自分で加工して身に付ける（自分の力で捕らえたものを自分の物として所有し使う喜び）」か、高いお金を出して、専門店できれいなうさぎの皮のマフラーを買って身につけるか（世間一般において価値のあるものを身に付ける喜び）の違い。

*次の場面では、自分の手で捕まえるのではなく、さなぎからかえしてコレクションにしていることからそれがわかることを確認。

*エーミールが第2場面に登場し、どんな人間かを描くことが、次への大切な伏線となっていることを確認する。

中1国語

1 題材名 「少年の日の思い出」 2

2 学習活動

(1) 今日の学習目標を確認する。「第3場面を読んで、設定した課題に沿って文章を読んだり書いたりしよう。」

(2) 第3場面を読んで、各自問いを考える。答えが分かるものは答えを考える。

*問いを自分で作る練習です。

(3) 4つの課題設定を確認する。

→①「僕」が「エーミール」に伝えたかったこと、信じてほしかったことは何か。また、ちょうを破壊した僕に対して、「エーミール」は「僕」のことをどんな人間で何のためにしたと考えているか。

②なぜ、僕はちょうちょを一つ一つ取り出し、指で粉々に押し潰してしまったのか。その行為に意味はあるのか。

③ エーミールが家に帰って、ヤママユがを見た場面から、終わりまでを、エーミーの視点でリライトする。

④ もしも、ヘッセがエピローグを書くとしたら、どんな内容になるだろうか。

(4) (3)の4つの課題に取り組む。

中1 国語

1 題材名 「少年の日の思い出」 2

2 学習活動

(1) 今日の学習目標を確認する。「批評文を書こう。」

(2) 提示した指示に従い、640～800字以内で批評文を書く。

別紙の用紙を使用するか、各自でルーズリーフ等を用いて批評文を書く。

少年の日の思い出 批評文 例

根拠を挙げて、自分の考えを説明していくこと。数字は意味段落を示す。

尾括型の場合

序論

①筆者（ヘッセ・私・客・僕）はなぜ～したのか、またなぜ～かという疑問をもち、様々な面から考察した。

本論

②筆者（ヘッセ・私・客・僕）は、～。～ている・～したのだと思う・したのではないか。～と考えられる。

一方、

③例：実際にエピローグを考えてみて、～と思うようになった。

(④一般的には、～と捉えるだろうが、見方を変えると、～とも考えられる。)

～という部分に注目すると、～とも考えられる。

結論

⑤よって（以上のことから）、～は～という結論を得た（～ということが出来る・～と説明できる）。

